「会員は運営委員」をモットーに会員がつくりあげるクラブ

(花園スポーツクラブ 熊本県熊本市)

1. 広報誌を配って回り、理念や趣旨を直接伝える

「花園スポーツクラブ」(以下、クラブ)は、熊本県熊本市に位置し、豊かな緑あふれる地域で活動しています。花園校区体育協会に所属していた丸山氏(現クラブ会長)が中心となって立ち上げを決意し、県内21番目の総合型地域スポーツクラブとして平成18年に設立されました。

設立当初、回覧板でクラブ会報誌を回していましたが、地域住民の方が回覧板を見ていない状況から、丸山会長自ら校区の世帯一軒一軒に広報誌を配って回ったそうです。

設立から2年経ち、それを知った会員が自発的に協力してくれるようになり、当初は4名程度だった協力者が徐々に増えました。現在約20名が、設立7年目の今もなお、各地区を手分けして回っています。

広報誌を配る会員からは、「自分の住む地域の道や人を知らなかったが、広報誌を配って回ること で道を知り、知り合いも増えてよかった」という声があがったとのことです。

様々な広報ツールがある中で、花園スポーツクラブはあえて、会員が地域住民に対して年2回広報 誌を配り(イベント等の開催時はその都度チラシも配付)、直接クラブの理念や趣旨を伝えることによ り、人と人のつながりができ、広がっていったのではないかと思います。





2. 「会員は運営委員」を繰り返し説明、会員が指導者も探す

クラブでは会員からの要望を基にプログラムを設定していますが、会員が指導者を探しプログラム も開設しています。丸山会長は、「会員が自主的に動いてくれ、それをクラブとしては受け入れていま す。私は何もしていないのですよ」と笑顔で答えました。

「クラブ会員が自発的に協力し、自分たちでクラブをつくりあげている」ということについては、会長は毎年行っている総会で「クラブ会員はクラブの運営委員です」と繰り返し説明しているそうです。 クラブの会員になるということは一緒にクラブを運営していくスタッフになるということ、と繰り返し伝えることにより、新しく会員になって総会に出席した人もその理念を共有することができます。 クラブ運営委員としてクラブをつくり、会員としてプログラムを楽しむという意識が自然に根付いたのだと思います。

3. 指導者は謝金なしだが会費無料、保険・懇親会費はクラブ負担

クラブでは、指導者に謝金を支払っていません。これは、指導者の方々がクラブに協力したいとい う思いから、「指導も楽しんでいるから謝金はいりません」と申し出たことによります。

指導者に謝金を払わない代わりに、指導者が会員として参加する際のクラブ会費は無料とし、指導者の保険料や、年 1 回のクラブスタッフ懇親会の会費はクラブで負担するなどで対応しているといいます。

また、近隣の総合型クラブの会員が花園スポーツクラブのプログラムに参加する場合、非会員の参加費として毎回 200 円が必要でした。丸山会長が隣のクラブの会議に出向き、お互いのクラブ会員であれば、参加料を半額でできるようにしてはどうかと持ちかけ、これは双方のクラブ会員からとても喜ばれました。今後のクラブ間交流につながっていくのではないかと期待されています。

4. 現在のクラブの課題

新幹線開通に伴う道路整備の影響で、花園校区では立ち退きを要請される家庭があり、住民数が減っています。当然、立ち退きにより花園地域を引っ越した会員もいます。今後、会員数をどう維持・確保していくかが課題です。

また、今後のクラブ運営を担うスタッフの確保も課題とされています。スタッフや会員の獲得を目指す中で、PTAの方々をクラブに取り込んでいくことを考え、今年度から熊本市のPTAが既に行っている「市Pバレー(熊本市PTAバレーボール)」を、クラブ内のプログラムとして行うことになりました。今後この中からクラブスタッフとして実働的に動く人を発掘していきたいとのことです。



現在クラブの活動は、小中学校の体育館・グラウンドで行っていますが、クラブのスポーツ用具等を保管する場所がありません。今は丸山会長の自宅に保管し、使用する度に体育館やグラウンドに運んでおり、設備面でも課題が残っています。

5. トップが率先して動き、周りの人をたてる

「課題はありますが、クラブ会員であり運営委員である協力者や、クラブを思う指導者の方々の熱意、 これらはクラブの強みです」と丸山会長は強調します。

丸山会長自身、活動拠点である学校施設の周りを掃除したり、定期的に学校の先生等とも話をしたりしていることから学校と良好な関係ができているということです。こういった働きかけにより、人が集まり、人が動いているのかもしれません。

花園スポーツクラブは、クラブ会員がクラブを思い、クラブを通じた「人と人のつながり」が強い クラブの一つだと思います。

(太田黒尚子 熊本県クラブ育成アドバイザー)

【花園スポーツクラブ プロフィール】

1. 設立 年月日: 平成 18 年 4 月 16 日

2. 地 域 地区人口: 11,159 人(平成 24 年 7 月現在)

特性:熊本市内の中でも緑あふれる地域。スポーツ施設は小中学校の体育館・グラウンド しかなく施設数は少ない。新幹線開通の道路整備による立ち退きで住民数が減少。

3. 運 営 会員数: 222 人(平成 23 年 6 月 1 日現在)

予算:約230万円(平成24年度)

4. 特 徴 無理せず徐々にプログラム数を増やしていることが特徴。

5. 連絡先 〒860-0072

熊本県熊本市西区花園5丁目53-8(丸山会長宅)

 $TEL: 0\ 9\ 6-3\ 5\ 4-8\ 1\ 8\ 0 \quad FAX: 0\ 9\ 6-3\ 5\ 4-8\ 1\ 8\ 0$

Email: the-ultra-zone@deluxe.ocn.ne.jp

関連リンク:太田黒尚子氏プロフィール

http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/502/Default.aspx